

事例 28 森林情報の取得・利活用に係る研修

(森林技術総合研修所)



- ・東京都八王子市(はちおうじ)
- ・(左) ドローンの業務の活用に関する講義
- ・(右) ドローンの飛行前点検の重要性を学ぶ様子

森林技術総合研修所では、先端技術を活用した森林情報の効果的な利活用に向けて、令和3年度に、森林管理局・署等の職員に対し、ドローンや森林GISの高度な利用等についての講義・演習、実習等を実施しました。

ドローンや航空レーザ成果の活用については、関係する実務官庁や民間企業等からの講師による演習等を通じ、安全な飛行方法や撮影データをオルソ化し活用する手法、航空レーザデータを活用した地形の詳細情報図の作成方法や活用事例を学び、業務への利活用に向けた議論を行いました。

今後も、ドローン、森林GIS等の技術の活用により森林施業や路網整備等の効率化・高度化を図るため、林野庁職員に加え、民有林関係者も対象に研修を行っていきます。